

第37回議会報告会を会場とオンラインの同時開催

令和3年11月3日午後1時30分から中央公民館講堂にて、第37回議会報告会を開催しました。今回は、コロナ禍にあっても市民との意見交換ができるようにと、公民館会場もしくは、オンライン会議システムという2通りの方法で参加できるようにしました。第2部の「市民との意見交換会」では次のような質疑応答がありました。



新型コロナウイルス感染症について

問 新型コロナウイルス感染症の感染状況とその対策について、行政と市議会との協力体制はどのようにしているのか。

答 市当局が行う新型コロナウイルス感染症対策会議での情報を議会も共有し、正確な情報を市民に伝えるように努めた。また、誤った情報で市民の皆様にご迷惑を招かないよう、不明な点は常に市当局に確認する等、正確な情報の発信に努めている。

企業誘致について

問 知立市が進めている企業誘致について、現在どのようになっているか。

答 企業立地推進課の取り組みについて、都市計画マスタープランにおいて、市内6か所が産業促進拠点と位置づけられているなか、西町、上重原、西中の3地区では開発条例の対象地区とし、企業立地に向けて誘致活動を行っている。また、八橋地区についても開発地区の検討をするため、地権者の開発に対する意向について、当局がヒアリングを進めている。

問 企業を誘致するにあたり、交通問題や公害問題が懸念される。議会が強く関与していくべきではないか。

答 高度に産業集積が進んでいる西三河地域に位置する知立市である。地域一丸となって企業誘致に取り組むと、当局より表明されたところ。今後懸念される交通問題等、議会としてしっかり注視していく。



中央公民館講堂

選挙投票率について

問 選挙の投票率が低いことについて、どのように考えているか。

答 政治に対して関心がないと感じているので、まずは若者との交流と主権者教育ということで、高校生議会を実施した。一人でも多くの方に投票してもらえよう、関心を高める取り組みをしていきたい。